

新潟民医連に加盟する法人・事業所の取り組みを紹介します。

2024年6月7日（金）

発行者：宮野 大

## 認知症の本人と家族の気持ちを学ぶ

### 県連介護職部会が学習会開催

今年度は認知症の人と家族の会の等々力務さんを講師に招き、「認知症の本人と家族の気持ちとは～現場で役立つBPSDに有効な対応方法～」をテーマに学びました。

新潟民医連に加盟する事業所を対象に実施するこの学習会ですが、例年ですと30～40人が参加しますが、今回は82人が参加しました。会場は8つで、Zoomを使っただけの分散開催となりました。

学習会は前半で講演を聞き、後半で各会場での班別討論を実施しました。講師より3つの討議テーマを頂きましたが、討論が盛り上がり2つだけの討議になりましたが、それだけ討議が盛り上がった事と考えます。

介護職部会では、今後も定期的に学習会を実施していきます。

## 講演動画はYouTubeより、ご視聴下さい

<https://youtu.be/rf6BrA2hez8>



動画は約50分



↑ 特養あがうら会場



↑ 老健入舟会場



講師の等々力務さん  
(認知症の人と家族の会)

### 討論後に各事業所からの発表

- ・職員がお世話をしているという意識が出てしまう。学習を深めていくことが大事だと思った。
- ・知らず知らずのうちに強く言って、プライドを傷つけているのではないかと感じた。
- ・課題1をずっと討議した。どう説明しても「あなたにはわからない」と言われることもある。共感力とコミュニケーション力を高めていくしかない。
- ・家族面会について。新入職員は、コロナ前の面会が分からない実態もある。
- ・夕方に入所者の帰宅願望が出るのは当たり前。職員も夕方になれば帰りたい(笑)